

# 第17回信州少年軟式野球大会

- 1 日時 令和2年7月11日(土)・12日(日)  
(予備日7月18日(土)・19日(日))
- 2 競技会場 犀川第2緑地 野球グラウンド
- 3 参加チーム 中学生の部(3年も出場可)
- 4 参加資格 ① 中学生で構成されたチーム(シニアリーグ公式大会登録者は登録することが出来ない。)、又は事務局が特に認めたチーム。
- 5 競技方法 ① トーナメント方式とする。(試合時間1時間30分)  
但し、参加チーム数によってはリーグ戦方式とする可能性があります。  
② 試合は7回とし、5回7点差の場合はコールドゲームとする。  
また、1時間30分以降は新しいイニングには入らない。  
決められた回数、時間内で勝敗の決しない時は、特別延長で勝敗を決める。  
③ 特別延長は1イニング行い、(ノーアウト満塁、打順は前イニングの打順を継続 例：前イニングが8番までで終了。延長は9番から、ランナーは三塁に6番、二塁に7番、一塁に8番とし、最終メンバーで同一の条件)進行する。(最大2イニング)同点により決着が付かない場合は、最終守備メンバー9人の抽選により決定する。
- 6 組合せ 実行委員会の責任抽選とする。
- 7 その他 ① ベンチ入りは登録された監督・選手のほか代表者2名とする。  
② ベンチは組合せの若い番号が1塁側とする。  
③ 試合開始予定時刻15分前に会場に集合しメンバー表を交換する。連続試合の場合、前の試合終了後、速やかに、メンバー表交換する。  
④ 監督、コーチは次の場合を除きベンチから出てはいけない。  
選手交代、又はタイムを求め、そのタイムが審判員に認められた場合。審判員から招致を受けた場合。尚、抗議できるのは監督、キャプテンのみとする。但しルールの確認行為のみとする。  
⑤ 投本間18.44m、塁間27.43m。

- ⑥ ヘルメット・レガース・プロテクター・マスク・バットは全日本軟式野球連盟公認のものを使用し、打者・走者・次打者・ベースコーチ（2人）はヘルメットを、キャッチャーはレガース・プロテクター・ヘルメット・マスクを着用すること。  
（ファールカップは自由とする。）
- ⑦ 雷が発生した場合は、主審、グラウンド責任チーム、本部の判断により試合を中断する。
- ⑧ 第一日目の勝者チームは、第二日目の閉会式の際、プラカードを使用するので持参する。（開会式は行わない）
- ⑨ グラウンド内外を問わず、万が一病気負傷などがあった場合、主催者はその責任を負わない。よって、スポーツ損害共済（保険）等には各チームで責任持って加入するものとする。
- ⑩ 雨天の場合の試合続行可否については、当日午前5時00分の時点で決定する  
**（緊急連絡先 090-2246-8682 塚田 まで）。**
- ⑪ 参加チームの中で、グラウンド責任チームを予めお願い致しますが、他のチームも積極的に協力してください。
- ⑫ **監督会議は、犀川第2緑地Bグラウンド本部前で、7月11日（土）午前7時40分から行う。**
- ⑬ 2日目の勝ち上がりチームの責任者は、大会1日目終了後、大会本部にて2日目のスケジュール確認を実施しますので、必ず集合してください。（犀川第2Bグラウンド）
- ⑭ 試合球はマルエスM号とする。各チーム2個ご用意下さい。

## 各グラウンドの審判割り

- ・ 別紙トーナメント表に記載

## グラウンド当番

- ・ 組み合わせ決定後、大会実行委委員会から競技会場に近い参加校（チーム）に依頼させていただきますので、ご協力をお願い致します。  
出場チームは、時間、マナー等を遵守し、グラウンド責任チームにご協力の上、試合進行をお願いします。

## 参加費

- ・ 第一日目（7月11日（土））の午前7時30分から、大会本部（犀川第2Bグラウンド）で参加費（1チーム3,000円）を集めますので、よろしくお願い致します。